

～九州各地の子供たちによる地域の文化と芸能の祭典～

# 九博 こども文化芸能祭

平成24年 3月25日(日)

観覧  
無料

申込  
不要

九州国立博物館1階 エントランスホール・ミュージアムホールにて開催

午前の部 11:00～11:50 1階エントランスホール

## 多久孔子の里 獅子舞 (佐賀県多久市)

11:00～11:20

約1500年前から中国の吉林省で伝承されている民俗芸能をベースに、重要文化財「多久聖廟」を活用した特有の地域芸能を作り出すために、本場中国から指導者を招き、その技術が受け継がれ守られています。獅子のように奮い立ち、勢い盛んになる様子を表現して舞うものです。

●実施演目:「招福驅邪の舞(しょうふくくじゃのまい)」



## 山鹿灯籠流し踊り (熊本県山鹿市)

11:30～11:50

和紙と糊だけでできた金灯籠を頭に掲げ、灯りをともして踊る灯籠踊りは、山鹿温泉で毎年8月に開催される山鹿灯籠まつりの象徴です。この優雅で、幻想的な伝統文化を地域の子供たちが舞い踊ります。

●実施演目:「山鹿灯籠よへほ節」「山鹿灯籠盆踊り」など



午後の部 13:30～15:00 1階ミュージアムホール

## 八千代座子供歌舞伎 (熊本県山鹿市)

13:30～13:55

歌舞伎役者で元国立劇場講師の中村又蔵先生の指導を受け、国指定重要文化財である山鹿市八千代座で活動している子供たちが日本の伝統芸能“歌舞伎”を皆さまに披露します。

●実施演目: 忠臣蔵



※写真は実施演目とは異なります。

## 八千代座狂言 (熊本県山鹿市)

13:55～14:20

福岡の狂言師、野村万禄先生の指導のもと、山鹿市八千代座狂言教室で稽古に励む子供たちによる狂言と舞いをお楽しみください。

●実施演目: 舞「小舞 兎(こまい うさぎ)」 狂言「魚説法(うおせつぽう)」



※写真は実施演目とは異なります。

## 庄内子供神楽座 (大分県由布市)

14:20～15:00

青少年の健全育成と庄内神楽の後継者育成を目的として、昭和51年に結成され、庄内町の小中学生で構成され、日々練習に励んでいます。各地のお祭りやイベントなど、年間60回程度の公演を行っています。

●実施演目:「大蛇退治」



※写真は実施演目とは異なります。